笹川科学研究助成

申請マニュアル

≪学 術 研 究 部 門 ≫

《問い合わせ先》

公益財団法人日本科学協会 笹川科学研究助成係 〒107-0052 東京都港区赤坂 1 - 2 - 2 日本財団ビル 5 F

E-mail: josei@jss.or.jp TEL: 03-6229-5365

目次

| ♦ | はし | こめに 2 - |
|----------|----|---------------------------|
| ♦ | 助反 | 戈申請の流れ 2 - |
| \ | 注意 | 意事項 2 - |
| ♦ | 助反 | 戈 Web システム利用方法 3 - |
| | | マイページへのログイン3 - |
| | | 初めての方3 - |
| | | 登録済みの方3 - |
| | | マイページT o p4 - |
| | | 申請書類の作成4 - |
| | 1 | 「申請内容」について(必須) |
| | 2 | 「支出計画」について(必須) 15 - |
| | 3 | 「図表」について(任意) 17 - |
| | 4 | 「日本語の要約」について(英語入力した方) |
| | | 推薦依頼 17 - |
| | | 推薦者による推薦理由入力(推薦者への説明)18 - |
| | | 申請 19 - |
| | | |
| ♦ | 個丿 | 、情報の変更 19 - |
| | | |
| ♦ | 申請 | 青内容に関するお問い合わせ 19 - |
| | | |
| • | 雷马 | 子申請システムに不具合が発生した場合 19 - |

◆ はじめに

本マニュアルでは笹川科学研究助成を申請するために必要な情報と、「助成 Web システム」の利用方法について説明します。本マニュアルをよく読み、入力漏れ等が無いようにしてください。

Web 上での申請は時間がかかりますので、余裕をもって早めに行うようにしてください。

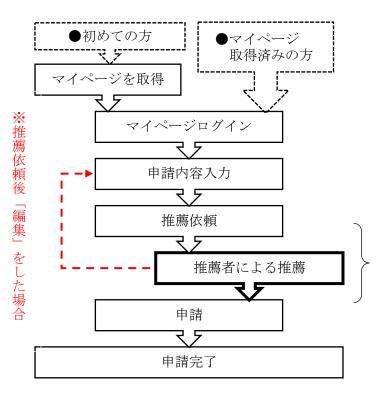
なお、PC 環境やブラウザの種類、本マニュアルの版数等により、実際の画面とマニュアル画像が異なることがありますが、実際の画面上の表示が正となりますので、画面表示をよく確認して入力してください。

◆ 助成申請の流れ

助成申請の流れは以下のようになります。Web上で推薦者に入力していただく部分があります。

「推薦依頼」を行う際は、誤字脱字が無いか等、申請内容をよく確認してください。<u>推薦依頼後に申請内容を</u>編集した場合、推薦文が消去され再度推薦<u>依頼が必要</u>となりますのでご注意ください。

なお、推薦も締め切りまでに提出していただく必要があります。



推薦者に、作業をしていただきます。 推薦者はマイページの取得不要です。

◆ 注意事項

海外からは、本システムにアクセスが出来ない場合があります。

◆ 助成 Web システム利用方法

■ マイページへのログイン

「日本科学協会」のWeb サイトから、「協会の助成活動」「笹川科学研究助成」にアクセスし、下部にある『助成 Web システム』から「助成 Web システム」の HOME にアクセスしてください。HOME には、現在の募集状況が上部に表示されます。



https://www.jss.or.jp/ikusei/sasakawa/

● 初めての方

画面上部の「ご利用にあたって」をクリックし、ブラウザ等や PC 環境が推奨環境であることを確認してください。

「HOME」に戻り、画面右上『マイページを取得する』から画面表示に従ってマイページを取得してください。登録は1メールアドレスに対し1個人です。取得したマイページは、次年度以降も使用できます。

本会からの連絡は「noreply@websystem2.jss.or.jp(送信専用)」または「josei@jss.or.jp」から送信します。選考結果の通知等の重要な連絡も含まれますので、必ず添付ファイルを受信できるメールアドレスを登録してください。

マイページは、募集期間外でも取得できます。

◆ 氏名について

本会に提出する書類等の氏名表記は統一してください。

漢字圏の方は、漢字で入力してください。入力できない漢字が含まれる場合はカタカナで入力してください。 漢字圏でない方は、アルファベットで入力してください。

● 登録済みの方

「HOME」の画面右上「マイページログイン」からログインしてください。

複数のマイページを取得しないでください。ログイン ID またはパスワードを忘れた場合は、「マイページログイン」をクリックした後に表示される「〇〇〇を忘れた方はこちら」から再設定してください。

※2024年3月末までに作成したアカウントは、使用できません。新しくマイページを取得してくさい。

● マイページTOP



◆ 申請受付状況

マイページ上部に、個人情報が表示されます。変更等がある場合は、<u>『マイページ情報の修正』から速やかに</u> **修正**してください。質問等がある場合は、『事務局へ連絡』からメールを送ることができます。

♦ 申請書類の確認

マイページ下部に、現在の募集状況が表示されます。申請を希望される助成制度を選択し、申請を行ってください。

●申請書類の作成

マイページ TOP の下部にある「申請種類」のうち<u>「笹川科学研究助成 <学術研究部門>」</u>の、「申請書類」 にある『詳細』をクリックしてください。学術研究部門の申請ページが開きます。

申請完了後に「申請種類」の変更はできませんので、ご注意ください。



下記の4項目のうち、<u>必要な書類のみ</u>を提出してください。各書類の詳細については後述します。

- ① 申請内容 (必須)
- ② 支出計画 (必須)
- ③ 図表 (任意)
- ④ 日本語の要約 (留学生で英語入力した方のみ必須)

「申請内容」について(必須)

本システムは、申請書や研究計画書等の受付を行うものであり、皆様の申請書のバックアップを行うものでは ありません。申請内容等は、必ずご自身のパソコン等でも保存してください。

本システムの利用中に、インターネット回線の状況やタイムアウト等の不可抗力により、入力中の文字が消えることがあります。ご自身のパソコン上の<u>テキストエディタ等で申請内容を作成保存し、コピーし貼り付けるこ</u>とを推奨いたします。消えた内容については、本会では保証いたしません。

ブラウザを閉じる場合や、長時間離席する場合は、必ず保存してください。

入力した文章の文字数が、テキストエディタ等と本システムで異なって表示される場合がありますが、本システム上の文字数で数えてください。

◆ 申請内容の入力と保存

申請内容は『編集』ボタンをクリックして申請内容編集画面を開き、入力してください。入力内容については、 後述いたします。入力が終わりましたら、『保存する』をクリックして、保存してください。

なお、ブラウザを閉じたり、長時間操作を行わなかった場合、入力内容が消えることがありますので、最下部 にある『保存する』をクリックして、こまめに入力内容を保存してください。

● 申請内容の入力



● 申請内容の保存



◇ 入力内容確認

本システムに入力した申請内容は、PDF ファイルに自動変換され審査されます。入力した画面上の表示と PDF ファイル上での表示は異なりますので、必ず『入力内容の確認』をクリックして PDF ファイル上での表示の確認をしてください。



◇ 文字スタイルの変更について

テキスト入力欄の下部に、文字スタイルの変更ボタンが表示されている項目では、「太字」「斜体」「アンダーライン」「上付き」「下付き」の5種類の文字スタイルが使用できます。文字スタイルを変更したい文字をドラッグし、変更ボタンをクリックすると、タグ(<XXX>と</XXX>)が挿入されます。上述のPDFファイルに変換した際、タグで囲まれた文字に文字スタイルが適用されます。タグは、テキストエディタ上で入力しても構いませんが、下記の5種類以外は入力しないでください。一つの文字に複数の文字スタイルを適用させることができますが、タグの範囲が重なると正しく表示されない場合がありますので、下記のように同じ文字スタイルグループごとに設定してください。

● 文字スタイルの変更ボタン



● 使用可能タグと PDF 変換後の表示

| テキスト入力画面 | PDF ファイル変換後 |
|-------------------|-------------------|
| 太字 | 太字 |
| <i>斜体</i> | 斜体 |
| <u>アンダーライン</u> | <u>アンダーライン</u> |
| 上付き ^{文字} | 上付き ^{文字} |
| 下付き _{文字} | 下付き文字 |

● 複数の文字スタイルを適用させる場合

OK: 太字、<u>太字とアンダーライン、</u><u>アンダーライン</u>
→太字、太字とアンダーライン、アンダーライン

NG: 太字、<u>太字とアンダーライン、アンダーライン</u>
→**太字、太字とアンダーライン**、アンダーライン

↑正しく文字スタイルが適用されない

◇ 入力言語選択

<u>留学生や外国籍の方が申請する場合に限り、「研究計画」の一部について、英語での入力を可とします。ただし、英語での入力が認められていない項目については、日本語で入力してください。</u>

英語で入力する際は、<u>項目ごとに使用言語を切り替え</u>てください。日本語と英語で文字数の上限が異なりますので、ご注意ください。

英語で入力した場合は、日本語の要約をアップロードしてください。



◆ 選考総評について

本会 Web サイトでは、昨年度の選考に関する「選考総評」が公開されています。「選考総評」には申請時の注意点や、書き方のアドバイス等が記載されていますので、参考にしてください。

https://www.jss.or.jp/ikusei/sasakawa/senkou/

◇ ブログのご紹介

過去に笹川科学研究助成を受けた、先輩研究者をブログで紹介しています。申請時のアドバイスなどもありま すので、ぜひご覧ください。

https://blog.canpan.info/kagakukyokai/

◆ 申請内容の入力について

申請内容の入力について説明します。

申請区分

選択した区分にて審査が行われますので、「選考総評」や「過去の助成者データベース」等を参考に、申請する研究課題に沿った区分を選んでください。

| 申請区分 | 「人文・社会系」、「数物・工学系」、「化学系」、「生物系」、「複合系」から選択してく |
|----------|--|
| | ださい。 |
| | 建築、計算機科学、情報科学等の研究については「数物・工学系」を選択してくださ |
| | ٧٠° |
| | 「複合系」は人文・社会系、数物・工学系、化学系、生物系では申請し難い境界領域 |
| | の研究を指します。地学、看護、福祉、介護、健康・スポーツ科学、生活科学等の研 |
| | 究については「複合系」を選択してください。 |
| 海に関係する研究 | 申請する内容が「海に関係する研究」に該当する場合は「『海に関係する研究』として |
| | 申請」を選んでください。該当しない場合は、「『 一般研究 』として申請」を選んでく |
| | ださい。 |
| | 「海洋および海洋関連科学」ならびに「船舶及び船舶関連科学」等の「海に関係する |
| | 研究」は重点テーマとして支援しています。 |
| | なお「海に関係する研究」は、海洋関連研究選考委員会で審査します。 |

申請者情報

申請者に本会から直接連絡が可能な住所・個人電話番号を入力してください。

| 氏名 | マイページ作成時に入力した基本情報から自動的にコピーされます。 |
|----------|--|
| フリガナ | 氏名のフリガナを全角カタカナで入力してください。 |
| 国籍 | マイページ作成時に入力した基本情報から自動的にコピーされます。 |
| 現住所 | 現在、海外に居住されていても、助成期間中に日本所在の研究機関等に籍を置き、日 |
| | 本に居住する見込みであれば、申請することが可能です。ただし、条件を満たせなか |
| | った場合は、採択されていても辞退していただきます。 |
| TEL(申請者) | 申請者個人に直接繋がる、日中でも連絡の取りやすい電話番号を入力してください。 |
| | 携帯電話が望ましいですが、無い場合は自宅等の固定電話でも構いません。 |
| | ※現在海外に居住されている場合は、日本国内に居住し申請内容の確認ができる方の |
| | 電話番号(実家、所属機関等)を入力してください。 |

現所属情報

現在(申請時点)の所属情報を入力してください。

| 所属機関名 | 複数所属している場合や、日本学術振興会の特別研究員の場合は、申請される研究を |
|-----------|---|
| | 主として行う大学や研究機関名を <u>一つ</u> 入力してください。(併記は不可) |
| | 例:日本科学大学、日本科学大学大学院、日本科学研究所 |
| 学部学科専攻または | 学部学科専攻または部署名まで、正式名称を詳しく入力してください。無い場合は空 |
| 部署名 | 欄としてください。 <u>個人研究室名は不要</u> です。 |
| | 例:社会学研究科社会学専攻、工学部応用化学科、研究開発部門 |
| 学年または職名 | 学生は学年、研究所等に所属している場合は職名を入力してください。 |
| | 例:4年、博士後期課程1年、一貫性博士課程4年、研究員、助教 |
| 住所(所属機関) | 現所属機関の住所を入力してください。 |
| TEL(所属機関) | 現所属機関の電話番号を入力してください。 |
| 内線 (所属機関) | 代表番号ではなく、所属研究室等の <u>申請者本人に直接つながる番号</u> としてください。 |
| | 必要であれば内線番号を入力してください。 |
| 雇用形態 | 所属機関との雇用契約が「任期有り」の場合は、任期・期限も入力してください。 |
| 留学生区分 | 「留学生」の場合は、費用区分を選択してください。 |
| | |

■翌年4月1日時点の所属(予定)

翌年(4月1日時点の所属(予定))を入力してください。<u>学年の間違いが多い</u>ため注意してください。なお、 <u>所属予定が「未定」の方は申請できません。</u>最も所属する可能性が高い所属機関を入力してください。

| 所属機関名(予定) | 複数所属している場合や、日本学術振興会の特別研究員の場合は、申請される研究を |
|-----------|--|
| | 主として行う大学や研究機関名を <u>一つ入力</u> してください。(併記は不可) |
| | 例:日本科学大学、日本科学大学大学院、日本科学研究所 |
| 学部学科専攻または | 学部学科専攻または部署名まで、正式名称を詳しく入力してください。無い場合は空 |
| 部署名 (予定) | 欄としてください。 <u>個人研究室名は不要</u> です。 |
| | 例:社会学研究科社会学専攻、工学部応用化学科、研究開発部門 |
| 学年または職名(予 | 学生は学年、研究所等に所属している場合は職名を入力してください。 |
| 定) | 例:修士課程1年、博士後期課程2年、一貫性博士課程5年、研究員、助教 |
| 雇用形態 (予定) | 所属機関に雇用され、任期が有る場合は「任期・期限」を追記してください。 |
| | 学生や任期無しの方は、追記不要です。 |

最終学位

申請時点での最終卒業学校、学部、学科等を入力してください。現在、<mark>学部4年の場合のみ、学士修得見込みを入力</mark>してください。

| 学校名(最終) | 最終学位を修得した学校名を入力してください。 |
|-------------|--|
| | 例:日本科学大学、日本科学大学大学院 |
| 学部学科専攻 (最終) | 学部学科専攻まで、正式名称を詳しく入力してください。無い場合は空欄としてくだ |
| | さい。 <u>個人研究室名は不要</u> です。 |
| | 例:社会学研究科社会学専攻、工学部応用化学科 |
| 最終学位 | 修得学位を入力してください。 |
| | 例:学士修得見込み、修士、博士 |
| 学位修得年度 | 修得年度を西暦4桁で入力してください。 |
| | |

推薦者(研究指導者など)

推薦者は推薦書を作成し、採択された場合には研究・経費支出確認者となります。本申請の研究指導者等にお願いしてください。なお、申請に関して事務局より連絡する場合があります。

| 氏名 (推薦者) | 推薦者の氏名を入力してください。 |
|------------|---|
| フリガナ (推薦者) | 推薦者の氏名のフリガナを全角カタカナで入力してください。 |
| 所属機関名(推薦者) | 推薦者が所属する大学や研究機関名を <u>一つ</u> 入力してください。(併記は不可) |
| 学部学科専攻または | 推薦者が所属する機関の、学部学科専攻または部署名まで、正式名称を詳しく入力し |
| 部署名 (推薦者) | てください。無い場合は空欄としてください。 <u>個人研究室名は不要</u> です。 |
| 職名(推薦者) | 推薦者が所属する機関の、職名を入力してください。 |
| 所属機関住所(推薦 | 推薦者が所属する機関の、住所を入力してください。 |
| 者) | |
| TEL(推薦者) | 推薦者につながる電話番号を入力してください。 |
| | 代表番号ではなく、所属研究室等の <u>推薦者本人に直接つながる番号</u> としてください。 |
| 内線(推薦者) | 必要であれば内線番号を入力してください。 |
| メールアドレス(推 | 本システムが送信する推薦依頼の受信が可能な、推薦者の個人メールアドレスを入力 |
| 薦者) | してください。 |
| URL(推薦者) | 推薦者が所属する研究室の HP がある場合は、URL を入力してください。 |
| | 所属機関全体の HP は入力しないでください。 |

研究協力者

研究協力者を登録する場合は入力してください。登録しない場合は空欄のままで構いません。

複数名登録する場合は『研究協力者追加』をクリックし入力欄を増やしてください。10人まで登録可能です。 研究協力者とは、本研究課題の遂行に関して、無償で協力する方となります。旅費交通費等は助成対象となり ますが、謝金は助成対象外となります。なお、推薦者を研究協力者として登録することも可能です。

| 氏名 (協力者) | 研究協力者の氏名を入力してください。 |
|-------------|--|
| 所属機関名 (協力者) | 研究協力者が所属する機関名を入力してください。本申請の研究を主として行う大学 |
| | や研究機関名を <u>一つ</u> 入力してください。(併記は不可)。 |
| 学部学科専攻または | 研究協力者が所属する機関の、学部学科専攻または部署名まで、正式名称を詳しく入 |
| 部署名(協力者) | 力してください。無い場合は空欄としてください。 <u>個人研究室名は不要</u> です。 |
| 学年または職名(協力 | 研究協力者が所属する機関の、学年または職名を入力してください。 |
| 者) | |
| 役割分担 | 本申請での、研究協力者の役割を入力してください。 |
| | |

過去に受けた助成

→ 笹川科学研究助成の過去助成実績

過去に笹川科学研究助成を受けたことがある場合は入力してください。<u>受けたことが無い場合は空欄</u>としてください。

複数回助成を受けたことがある場合は、『笹川科学研究助成の過去助成実績追加』をクリックして項目を増やし、直近で受けた助成から、最大10件まで登録してください。

| 助成年度(過去・笹川 | 西暦4桁で入力してください。 |
|------------|---|
| 科学研究助成) | 笹川科学研究助成の過去助成実績は、下記 URL より確認できます。 |
| | https://www.jss.or.jp/ikusei/sasakawa/search/ |

| 他団体からの過去助成実績(過去)

過去3年以内に、他団体から助成を受けたことがある場合は入力してください。受けたことが無い場合は空欄 としてください。

複数の助成を受けたことがある場合は、『他団体からの過去助成実績の追加』をクリックして項目を増やし、直 近で受けた助成から、最大10件まで登録してください。

| 助成年度(過去・他助 | 他団体から過去に受けた助成の年度(西暦4桁)と助成団体名、助成制度名を入力し |
|-------------|--|
| 成) | てください。 |
| 助成団体名(過去・他 | |
| 助成) | |
| 制度名(過去・他助成) | |
| | |
| 研究課題(過去・他助 | 他団体から過去に受けた助成の、研究課題名を入力してください。研究課題に対して |
| 成) | の研究助成では無く、奨学金等の場合は空欄としてください。 |

▲ 他の助成制度への申請状況

研究員への申請状況

日本学術振興会特別 次年度の日本学術振興会特別研究員へ申請している場合は、その種類も入力してくだ さい。

> 特別研究員の採択期間が本助成制度と一部でも重なる場合は、本助成の受給資格を失 います。

| 他助成制度への申請状況

他の助成団体等が運営し、本制度と助成期間が重複する助成制度へ申請または申請予定の場合は、申請状況を 入力してください。該当する申請が無い場合は空欄としてください。

なお、本制度に申請した研究と実質的に同じ内容または重複する内容の研究に対し、他の助成団体等からも助 成を受ける場合、本制度の受給資格を失います。

| 助成団体名(申請中· | 申請している助成を運営する助成団体名と助成制度名を入力してください。 |
|-------------|--|
| 他助成) | |
| 制度名(申請中・他助 | |
| 成) | |
| 研究課題名 (申請中・ | 他の助成制度に申請している、研究課題名を入力してください。研究課題に対しての |
| 他助成) | 研究助成で無く、奨学金等の場合は空欄としてください。 |

応募動機

| 応募動機(選択) | 該当する応募動機を選んでください。複数選択可。 | |
|----------------|---|--|
| 本助成への応募動機 | "研究目的"を入力するのではなく、本研究助成の趣旨をよく読んで応募動機を入力 | |
| 日本語: 1,000 字以内 | してください。 | |
| 英 語: 2,600 字以内 | 文字スタイルの変更が可能です。留学生・外国籍の方に限り英語での入力が可能です。 | |

※英語 2,600 字は、英単語 500 words 程度です。

研究計画

各項目を指定の条件で入力してください。その際、内容を分かりやすくする為に、任意で図表を添付することができます(後述の「③図表について」を参照)。

| 研究課題 | 研究の内容を的確に表す、簡略な主題を入力してください。なお、研究課題名も審査 | |
|---------------|--|--|
| ※50 字以内 | の対象となります。日本語で記入してください。 | |
| 申請金額 | 別ファイルで提出する「支出計画」の <mark>黄色いセルの金額と同額を(万円)単位で入力</mark> | |
| | してください。1万円未満の端数は切り捨ててください。 | |
| 専門分野 | 申請研究課題の中核的専門分野1つと、研究のキーワード3語を簡略に入力して | |
| ※20 字以内 | さい。研究内容を補足するために、できる限り <u>研究課題名には含まれない</u> 言葉をキー | |
| キーワード (1) | ワードとして入力してください。また、キーワードは文章ではなく、単語としてくだ | |
| ※20 字以内 | さい。 | |
| キーワード (2) | 生物系の場合は、実験対象とする生物名を、研究課題またはキーワードに含めてくだ | |
| ※20 字以内 | <u>さい。</u> | |
| キーワード (3) | | |
| ※20 字以内 | | |
| (1) 研究目的 | 専門的なアルファベットの略号を使用する場合は、初出の箇所に元の英語表記を入力 | |
| 日本語:1,500 字以内 | してください。 | |
| 英 語:4,000 字以内 | 文字スタイルの変更が可能です。 | |
| | 留学生・外国籍の方に限り英語での入力が可能です。 | |
| | ※「海に関係する研究」を選択した場合は、その理由も入力してください。 | |
| (2) 実施内容 | 研究項目と、その内容や調査方法を箇条書きで具体的に入力してください。また、支 | |
| 日本語:1,500 字以内 | 出計画との関連性が分かるように説明してください。 | |
| 英 語:4,000 字以内 | :4,000 字以内 文字スタイルの変更が可能です。 | |
| | 留学生・外国籍の方に限り英語での入力が可能です。 <u>英語で入力された方は、日本語</u> | |
| | <u>の要約を提出</u> してください。(後述の②「支出計画について」、④日本語の要約につい | |
| | て(留学生で英語入力した方)」参照) | |
| | | |

英語 4,000 字は、英単語 750 words 程度となります。

② 「支出計画」について(必須)

支出計画は研究計画に沿っていることが重要です。「研究の実施内容」でも、支出計画との関連性について説明してください。後述の「助成対象となる経費」を必ず確認し、対象外の経費を入力しないでください。

「使途・算出根拠」を入力した行は、必ず「金額」も入力してください。「使途・算出根拠」に入力した内訳の合計と、「金額」に入力する金額が合うようにしてください。

研究の内容等によっては、各費目の金額が大きく偏る場合があります。旅費交通費、人件費、雑費が大半を占めるような場合は、なぜそのような支出計画となったのかがわかるように、「使途・算出根拠」に理由を簡潔に記入してください。

Excel フォーマット上部の記載事項を精読の上、入力を開始してください。入力は日本語で行ってください。合計金額は自動で計算されます。行が足りない場合は、左側の行番号を右クリックし「挿入」をクリックして行を増やしてください。

<u>黄色いセルの金額と同額を(万円)単位で「申請内容」に入力</u>してください。1万円未満の端数は切り捨てとなります。

| 研究費 | 品目、数量、規格及び単価等を入力してください。 | |
|-------|---|--|
| | 例:「消耗品費(塩酸 500ml〇〇〇円×〇本=〇〇〇円)、「ピンセット DD-AA〇〇〇 | |
| | 円×○本=○○○円)」、「書籍『○○○○』○○○円」 | |
| 旅費交通費 | 目的、場所、宿泊数等を入力し、運賃や宿泊費等は実費を入力してください。日数、 | |
| | 回数、員数、単価等を明記してください。 | |
| | 例:「現地調査旅費 出発地名~調査地名 〇泊〇日、電車運賃〇〇〇〇円×〇回 | |
| | =○○○○円、宿泊費○○○○円×○泊=○○○○円」 | |
| 人件費 | 当該研究に直接必要とする謝金、通訳料等について入力してください。 | |
| | 例:「アンケート協力謝金〇〇〇円×〇人×〇円=〇〇〇〇円」 | |
| 雑費 | 上記以外の経費について入力してください。 | |
| | 例:「印刷製本費 印刷代〇〇〇円×〇〇部=〇〇〇円」 | |

◇ 助成対象となる経費

助成対象となる経費と、助成対象とならない経費がありますので、下記表を参考に入力してください。また、 領収書のないものや所属機関等に支払う間接経費、その他研究に直接必要な経費と認められないものは助成対象 となりません。 外貨(現金)で支払いをした場合は、両替時の交換レートを適用し、領収書と併せて両替証が必 要になります。

| 費目 | 助成対象となる経費 | 助成対象とならない経費 |
|-------|--|--|
| 研究費 | ・試作、実験等のために要する材料費 ・実験費 (実験用動物、電子部品、画像データ、データの 記録媒体、試薬、溶媒、ガラス器具等) ・製作費 ・調査費 ・機械器具費 ・計算機使用料 ・機器分析測定料 ・書籍代 ・その他研究に直接必要な経費 | ・汎用性のあるパソコン、デジタルカメラ等(ビデオ含む)の電子機器および周辺機器、部品 ・所属機関で通常備えるべき設備備品や机、椅子 等の什器類 ・研究期間内に使用しない備品、消耗品等 |
| 旅費交通費 | ・本人および研究協力者による調査、データ収集 等に直接必要な運賃または車両使用時のガソリ ン代、宿泊費(実費精算)(*1) ・本人が発表する学会の旅費(*2) | ・研究期間外に開催される、学会や調査の旅費交通費 (*2) ・出張に伴う日当 ・キャンセル料 |
| 人件費 | ・被験者およびアンケート協力者に対する謝金 (研究協力者以外) ・通訳料等 | ・研究協力者および研究・経費支出確認者に対する謝金等 ・出張に伴う日当 ・本人やその他の者の労務費 |
| 雑費 | ・運送費 ・印刷費 ・本人が発表する学会の参加登録費等 (*2) ・物品購入等の振込手数料 ・成果論文校閲、投稿料等 (*3) ・上記の三つの費目 (研究費~人件費) に該当しない経費 | ・研究期間外に開催される学会の参加登録費等 ・食費等の生活費全般、茶菓食事代等 ・本助成金の事務手続きに係るもの (返還の際の振込手数料、送料等) |

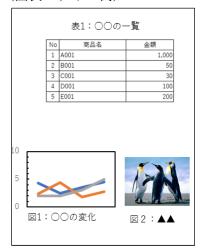
- *1 旅費を支出した場合は、その用務ごとに出張報告書(様式任意)を整備してください。
- *2 今年度助成を受けて実施する研究の成果について、本人が発表する場合のみ対象となります。(本人以外の学会参加に係る費用は助成対象外)なお、話を一方的に聞くセミナー・シンポジウム等や、技能習得のためのトレーニング等に係る費用は助成対象外となります。
- *3 今年度助成を受けて実施する研究の成果論文を対象とします。学位論文については、対象外となります。

③ 「図表」について(任意)

申請書の内容を分かり易く説明するために、図表を添付することができます。図表の添付は任意です。

図表は $\underline{A4}$ サイズで縦とし、 \underline{PDF} ファイルに変換し、 $\underline{4}$ ページ以内、 $\underline{5}$ MB 以内としてください。1 つの画像ファイル内に複数の図表を含んで構いません。図表には「図 1」、「図 2」、「表 1」等の名前を付け、 $\underline{\textbf{pihhope}}$ の対応が分かるようにしてください。図表の解像度は、A4 サイズで縦に印刷した際に明瞭に読めるものとしてください。

(図表ファイル例)



④ 日本語の要約について(英語入力した方)

留学生・外国籍の方が英語で入力した場合は、研究の「実施内容」を日本語に要約し、A4 サイズで縦とし、PDFファイルに変換し、1ページ、2MB以内としてください。書式について指定はありません。

● 推薦依頼

申請書の必要事項の入力が完了しましたら、誤字脱字が無いか等、<u>申請内容をよく確認し、</u>申請書類の詳細の下部にある『推薦依頼』から、画面の表示に従って推薦依頼を行ってください。入力された<u>推薦者のメールアドレス宛に推薦依頼のメールが届きます</u>。届かない場合は、迷惑メールとして扱われていないか、入力したメールアドレスに間違いが無いか等確認してください。

推薦依頼後に申請内容を<u>「編集」</u>する場合は、<u>推薦依頼または推薦を取り下げる</u>必要があります。取り下げた 場合は再度推薦依頼が必要となり、<u>推薦文は消去されます</u>のでお気を付けください。

● 推薦者による推薦理由入力(推薦者への説明)

笹川科学研究助成に申請する際に必要な、推薦文の入力方法を説明いたします。

「【笹川科学研究助成】推薦依頼」というメールが推薦者宛てに届きます。記載されている『URL』にアクセスし、申請者の「申請内容」と「支出計画」を精査してください。



「申請内容」と「支出計画」に問題が無ければ、「推薦理由」を日本語 1,000 文字以内で入力してください。入力の際には、文字スタイルの変更や一次保存を使用することが出来ます。

本システムの利用中に、インターネット回線の状況やタイムアウト等の不可抗力により、入力中の文字が消えることがあります。お手数ですが、<u>ご自身のパソコン上のテキストエディタ等で推薦理由を作成保存し</u>、<u>コピーし貼り付けること</u>を推奨いたします。消えた内容については、本会では保証いたしません。

ブラウザを閉じる場合や、長時間離席する場合は、必ず保存してください。

入力した文章の文字数が、テキストエディタ等と本システムで異なって表示される場合がありますが、本システム上の文字数で数えてください。

「推薦理由」も審査対象になります。また、「推薦理由」には申請者本人に関することのほか、当該申請研究課題の次の事項についても付記してください。

- ・この研究の発想の萌芽性、新規性、独創性
- ・この研究の今後の展開への見通し
- ・この研究が貢献できる専門分野

入力が終わりましたら、「プレビュー(PDF)」をクリックして入力内容に誤りが無いか確認を行ってください。 「プレビュー(PDF)」で確認を行うと、推薦理由の「提出」を行うことができるようになります。 「提出」ボタンをクリックして、「推薦理由を提出しました。」と表示されましたら、推薦が完了となります。推薦を行ったことを申請者に直接連絡し、申請を完了させるように伝えてください。この後、申請者が申請操作を 10 月 15 日 (火) 17:00までに行う必要がありますので、早めのご対応をお願いいたします。

※申請者が内容を変更すると、再度推薦処理が必要となります。

● 申請

マイページ TOP から「申請書類」の『詳細』をクリックしてください。「申請内容」の『入力内容確認』をクリックすると、「推薦理由」が確認できます。

「申請内容」や「推薦理由」に修正点がある場合は、『推薦を取り消す』をクリックして推薦を取り消し、「申請内容」を修正の上、再度、推薦依頼を行ってください。

※推薦を取り消した場合、「推薦理由」は消去されます。推薦者に再度、同様の「推薦理由」の入力を依頼する場合は、推薦を取り消す前に、推薦者のパソコン上等に推薦理由が保存されているか確認してください。

申請内容に問題がなければ、『提出』をクリックしてください。<u>「【笹川科学研究助成】申請完了について」とい</u> **う件名のメールが届き、申請が完了**となります。

お疲れ様でした。

◆ 個人情報の変更

マイページに登録されている個人情報に変更等があった場合は、「マイページ情報の修正」から速やかに修正してください。

現住所、申請に関する問い合わせ先、現所属機関等の申請書に入力した内容の変更は、事務局まで E-mail にて連絡してください。ただし、研究課題名や研究内容等の修正、誤字脱字の訂正は一切認められません。

表記を統一するために、事務局にて所属機関の名称や、学年の表記等を修正することがあります。入力した内容が変更されていても、同じ所属・学年等を示しているのであれば、修正しないでください。ご不明な場合はお問い合わせください。

◆ 申請内容に関するお問い合わせ

申請内容に関する質問等については、日本科学協会業務部科学振興チーム E-mail: josei@jss.or.jp まで連絡してください。2日経っても事務局から返答が無い場合は、お手数ですがお電話にてお問い合わせください。

◆ 電子申請システムに不具合が発生した場合

電子申請システムに不具合が発生した場合は、ワイピービズインプルーブ株式会社(ヨシダ印刷株式会社) E-mail: jss@yoshida-p.co.jp まで連絡してください。